

平成24年度 メカトロニクス制御技術委員会 活動報告

委員長 島田 明

1. 技術会合(シンポジウム, 見学会, 産業応用フォーラム, 講習会) ※年度内(4月～翌年3月)分をすべて記載.

開催日	会合種類	会合名	場所	実施状況
3/22	全国大会シンポジウム	生体の筋骨格に学ぶモーションコントロール	名古屋大学	5件

2. 研究会予定と実施(実績/予定) ※1月～12月, および翌年1月～3月をすべて記載.

開催年月日	H25.3						
テーマ (共催機関)	産業計測制御・ メカトロニクス 制御一般 (IIC共催)						
場所	千葉大学						
日数	2						
論文数(実績/予定)	152/100						
論文累計(実績/予定)	152/100						
参加者数							

3. 特記事項

- ・メカトロニクス制御技術委員会が2013年1月より発足した.
- ・実世界ハプティクス協同研究委員会が2012年8月より新規発足している.
- ・ナノスケールサーボのための革新的な制御技術協同研究委員会が2012年8月より発足している.
- ・新産業基盤技術としてのモーションコントロールに関する協同研究委員会が2012年8月より発足している.
- ・生体機構に学ぶ運動制御協同研究委員会が2013年2月で解散した.
- ・D部門英文誌2013年1月号「Motion Control and its Related Technologies」で10編の論文が掲載された.
- ・ナノスケールサーボのための制御応用技術協同研究委員会(2012年4月解散)の技術報告書が2013年2月に出版された.
- ・2013年3月にICM2013(ピチェンツァ)でSSを企画し、35編の論文が発表された。(モーションコントロール(協)、ナノスケールサーボ(協))
- ・2013年3月にICM2013(ピチェンツァ)でSSを企画し、15編の論文が発表された。(ハプティクス(協))
- ・2013年3月にICM2013(ピチェンツァ)でSSを企画し、7編の論文が発表された。(モーションコントロール(協)、ハプティクス(協))
- ・2013年3月にICM2013(ピチェンツァ)でSSを企画し、8編の論文が発表された。(モーションコントロール(協)、IIC:高度センサ応用(協))
- ・2013年3月にICM2013(ピチェンツァ)でSSを企画し、8編の論文が発表された。(モーションコントロール(協)、IIC:高度センサ応用(協))
- ・IEEE Transactions on Industrial Electronicsにおいて特集号を企画している.
- ・2013年5月に開催されるISIE2013(台北)でSSを2件提案している。(モーションコントロール(協)、ハプティクス(協)、IIC:高度センサ応用(協))
- ・2013年8月に開催される産業応用部門大会(山口)でシンポジウムの提案を予定している。(ハプティクス(協))
- ・2013年11月に開催されるIECON2013でSSを2件提案している。(モーションコントロール(協)、ハプティクス(協)、IIC:高度センサ応用(協))
- ・2014年に開催される電気学会全国大会(愛媛)でシンポジウムの提案を予定している。(ハプティクス(協))

以上